

サガテレビ 統合報告書 2022

SAGATV



サガテレビ
毎週土曜日
午後5時59分～
放送中

DOBUROCK NO ICHIMOTSU



自分が感じる 「おもしろい！」を 佐賀県内外へ発信したい

総合コンテンツ局
コンテンツ推進部 主任
「どぶろっくの一物」プロデューサー
末次 達也

2021度に放送した自社制作番組「農カモン！」に続き、
2022年度も自社制作番組「どぶろっくの一物」を放送しました。

Q 「どぶろっくの一物」の企画意図は？

末次 前年度に放送していた自社制作番組「農カモン！」のローカル制作枠をどうしても終わらせたくなかったというのが一番の理由です。あとは、自分がワクワクできるコンテンツや、佐賀と関わりのあるタレントさんを起用した番組を作りたいというのがあります。

Q 番組を放送して、佐賀県民の反響は？

吉村 地元の人たちと一緒に作る番組ということで、色々な方に声を掛けていただきました。TVerでの配信や、フジテレビの全国ネット番組「ぽかぽか」での紹介もあって、久光製薬の社長から『どぶろっくの一物が東京でも話題になっている』と言われたのは、非常に嬉しかったです。

末次 当初は、撮影へ行くたびに「一物ってどういう意味？」と毎回聞かれていたんですが、今ではそんな質問を受けることなく、収録後は、どぶろっくさんと県民の方々との撮影会が大変で皆さんからの愛を感じます（笑）。



Q 視聴率は？

吉村 良い成績だと思います。3ヶ月間放送してみて徐々に数字も良くなっていきました。番組の内容が愛されているのだと思います。引き続き高視聴率を維持するために、軸は変えないものの常に変化していかなければいけないと思います。

Q 番組取材中の記憶に残るハプニングは？



末次 どぶろっくの森さんが遅刻した回が、一番のハプニングです。収録日は、朝の飛行機で佐賀入りされるんですが、飛行機が出発する少し前に森さんから「今、起きました。。。。」という電話がかかってきました（笑）。もちろん森さんが到着するまで待つこともできたんですが、バラエティ番組なのでこのハプニングもネタとして放送しちゃうと思いました。チームとして一番現場の力が発揮できた場面だと思います。

(株)サガテレビ代表取締役社長
吉村 俊造



若い社員の 「やりたい！」という 熱意に応える企業に



DOBUROCK NO ICHIMOTSU

土曜夕方17:59~18:30

一物（いちもつ）発見バラエティ！番組での「一物」とは“一番の物・唯一の物”の略。どぶろっくが地元佐賀で人と出会いながら様々な分野の一物「どぶイチ」を探します！

Q ローカル局が自社制作番組を増やしていくのは容易ではないですが「やってみよう！」と判断した理由は？

吉村 若い社員から企画が出て、しかもその内容が充分練られていたということで、実現できると思えました。アイデアは沢山出てくるが、実現へ向けて行動に移すということがなかなか難しい人が多いです。

費用の面など色々ありますが、優先すべきはコンテンツだと思っています。若いプロデューサーの可能性に賭けてみようと思えました。



Q 今後も積極的に若手の企画を起用していく？

吉村 もちろんです。当社は若い人の力で成り立っているといっても過言ではないくらいです。ですので、若い社員の「やりたい！」という気持ちに蓋をすることはありません。

大事なことは、やりたいことに対して実現するプロセスがちゃんと練られているのか、そして熱意があるかということです。若い社員から多くの企画があがってくることを楽しみにしています。

サガテレビが制作する番組の今後の在り方について

吉村 サガテレビの存在意義は、地元の政治・経済を含む情報を掘り起こすことや、災害報道に尽きます。佐賀県民の皆さまから支持していただくために、一番大事なニュース・番組・災害報道などを発信することだと思っています。

末次 一番は佐賀県の方々に必要とされるテレビ局であることだと思います。そのために私たちは、おもしろいコンテンツを作り続けなければいけないと思っています。けれど、10年間番組を作っても、どうしたら高視聴率を取れるかなんて分かりません。だからこそ自分がやってみてワクワクするという感覚を一番大事にし、それをアウトプットすることで県民の皆さまにも結果的におもしろいと思ってもらえていたらいいのかなと思っています。

佐賀を取り上げた番組の放送

どぶろっくの一物 毎週土曜17:59～18:30



2022年4月2日～放送開始

2022年8月13日 1時間スペシャル
2023年12月31日 1時間スペシャル

フジテレビの全国ネット番組

『ぽかぽか』（平日11:50～13:50）で紹介

2023年1月9日～13日
2月20日、22日、23日

台風特別番組

台風11号：2022年9月 6日 9:50～10:20
台風14号：2022年9月18日 15:30～16:00
9月19日 9:50～10:35

かちかちPress

月～金
16:15～19:00



戦後77年特別企画

2022年8月15日

新幹線企画KTNマルっとコラボ中継

2022年9月23日

新幹線開業特番『西九州新幹線がやってきた！』

2022年9月23日 9:50～10:50

新春かちかちPress特番

『出動！シン・ウラさが調査隊～SAGAアリーナのウラ側を探れ～』

2023年1月1日 12:00～13:30

FNS九州・沖縄8局で放送

『純烈が行く！佐賀のよかところふれあい旅2022』

2022年12月3日 15:00～15:55



年末報道特番

『注目ニュース総ざらい佐賀の2022年』

2022年12月30日 16:45～17:45



スポーツ番組の放送

サガン鳥栖

2022Jリーグ ホーム戦：2022年10月1日 14:40～17:15
最終戦：2022年11月5日 13:40～16:15

2023Jリーグ ホーム開幕戦：2023年2月18日 14:25～17:15

サガン鳥栖U18優勝特別企画

2022年12月16日 16:15～16:50

レジェンドマッチ（2022年11月6日開催）

sagaplusでVOD配信

2022年11月7日～2023年1月31日

佐賀バルナーズ

ホーム戦：2022年4月24日 15:00～17:30

トヨタ紡織九州レッドトルネード

ホーム戦：2022年7月2日 13:55～15:40

久光スプリングス

ホーム戦：2022年10月29日 14:00～16:30 2023年1月14日 13:55～16:35
10月30日 25:30～27:39 1月15日 24:30～26:43

春の高校バレー

佐賀県大会男女決勝：2022年11月13日 16:00～17:25
全国大会佐賀県勢1回戦：2023年1月4日 24:25～25:55
2回戦：2023年1月5日 24:55～26:25

取り組んだイベント等

春フェス 2022年4月29日～5月1日
5月3日～5日

肉とカレーで佐賀を熱くするフェスを開催。



佐賀県高校総体（バドミントン・弓道）配信

2022年5月27日～29日

インターネットで県高校総体を生配信。

小木曾誠展 2022年9月10日～10月23日

佐賀県を拠点に活躍する洋画家、小木曾誠の回顧展を開催。

「第35回佐賀県サッカーフェスティバル2022」 2022年9月23日実施

中学生サッカー決勝

10月1日 13:40～14:40放送

佐賀市立大和中学校（佐賀県中体連優勝） VS PLEASURE SC U-15（クラブ大会優勝）

「FNSチャリティキャンペーン2022」

厳しい環境で暮らす世界の子どもたちへの支援活動。2022年度の対象国はモザンビーク共和国。

かちスポ 2022年11月18日～SNS発信

佐賀県内の”かち”あるスポーツ情報をお届けするWebサービス。



その他

フジコ・ヘミング公演 2022年4月28日

森高千里コンサート 2022年4月29日

AI公演 2022年6月11日

吉本新喜劇 2022年8月28日

アクトクリーンSAGA 2022年11月19日

さが県民第九公演 2022年12月18日

大黒摩季公演 2023年3月11日

取り組んだ活動

ごみゼロの日清掃活動

2022年5月30日

全国のFNS系列各局が5月30日に一斉にゴミ拾いを実施。



SAGAものスゴフェスタ8

2022年8月20日

21日

子どもたちを対象にアナウンス教室を開催。



サガン鳥栖戦応援ツアー

2022年7月16日 vs横浜F・マリノス

10月1日 vs京都サンガF.C.

11月5日 vsサンフレッチェ広島

受賞

第43回佐賀広告賞テレビ部門『銀賞』



「SDGs大切にしてきたこと篇」

SDGs推進のためサガテレビや佐賀県のアーカイブ素材（佐賀県の戦後復興時の映像）を活用して制作・放送した。

FNSアナウンス大賞 スポーツ部門ブロック賞

FNS九州沖縄ブロック（8局）の審査会に川野優也アナウンサー（報道部 兼 アナウンス室）が出品した「春高バレー佐賀県大会決勝の実況」が2位に入賞した。



FNN 4月『特別賞』

北海道の知床半島沖で起きた観光船沈没事故に関連し、乗客名簿がない中で「父親の安否を気遣う男性」を独自に取材・放送した。

FNN 7月『最優秀賞』

奈良県で発生した安倍元首相銃撃事件で「容疑者が元海上自衛隊員」という独自情報をキャッチし、速報した。

九州放送映像祭ミニ番組コンテスト『優秀賞』

「夢の競演！ ノリ漁師ピアニスト 徳永義昭さん」

独学でピアノを習得し、憧れのフジコ・ヘミングさんとの共演という長年の夢が叶ったノリ漁師の徳永義昭さん取材。アクシデントに見舞われながらも、夢をあきらめずに挑戦を続けている姿を放送した。





サガテレビは、「伝える。ひろげる。つなげる。」を使命とし、放送事業の推進を通して、地域の豊かな生活文化の創造と、SDGsの目標達成に向けて貢献していくことを宣言する。

SDGメディア・コンパクト

サガテレビは、国連「SDGメディア・コンパクト」に2021年7月、加盟した。SDGメディア・コンパクトは、世界中の報道機関とエンターテインメント企業が、SDGs達成に向け、その力を積極的に活用するための連携の枠組みである。



メディアとしての責務

- ・視聴者のSDGsへの理解を推進する。
- ・視聴者の取り組みを推進する。
- ・将来にわたって、持続可能な地域社会の実現をサポートする。

企業としての責務

- ・CO2削減等に取り組む。
- ・地域貢献に取り組む。
- ・社会的価値の向上をめざす。

キャッチコピー

わたしたちは、どんな大きな世界・地球規模の目標も、身近な小さなところから取り組んでいく必要があり、このキャッチコピーは「佐賀」と「地球」というローカルとグローバルを対比させたものとなる。「なぜ17なの？」と興味、関心をもっていただきたいという願いを込めて作成した。



佐賀に、地球に、 17通りのことができること

SDGs推進体制

2021年10月に総務担当取締役を委員長とするSDGs委員会を設置。SDGs推進の取り組みについて議論し、方針や施策・目標の策定、進捗状況のモニタリング、改善策の検討を行っている。



ESG分析

電気使用量

2022年度は、ウォームビズの実施により冬の電気使用量を削減させることができました。

サガテレビの節電対策

- クールビズの実施
- ウォームビズの実施
- 社屋内照明のLED化

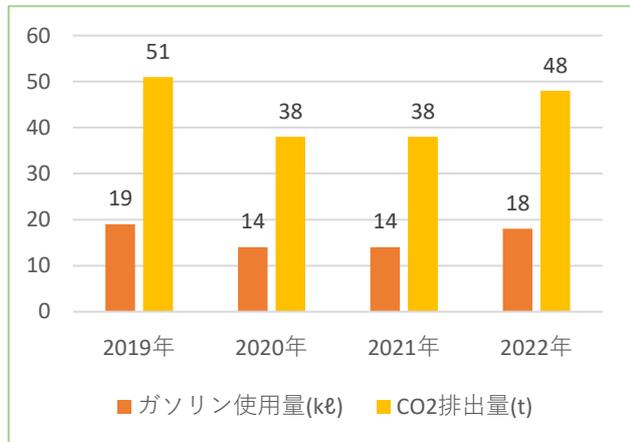


ガソリン使用量

2022年度は、コロナ禍で控えていた出張やリアル打合せが増えたため、ガソリン使用量が増加しました。

サガテレビのガソリン使用量低減活動

- ドライブ評価の実施
- オンライン会議の推進
- 車両の削減
- 車両の低燃費車への入れ替え



職場環境（2023年3月時点）

女性正社員比率

11.7%

中途採用社員比率

17.2%

障がい者雇用率

3.3%

有休取得率

60.3%

放送：2022年5月23日～27日

【こそだてハグミィ】
大切なおもちゃを修理する
おもちゃ病院
ものを大事に使うことを目的にエコプラザで活動している皆さんを紹介。



【なるほど！工場Walker】

中国木材
切り出した杉を製造加工。新たに植林をして森林の循環と再生に取り組んでいる。端材を燃やした熱で蒸気を作り、工場内で使用する電気を発電している取組みを紹介。

放送：2022年8月22日～26日

【こそだてハグミィ】
家電製品のパーツをリサイクル！
電化製品をバラバラに分解し、何からできているのか観察し分別するワークショップを取材。分別の大事さ、リサイクルの重要性を学ぶ。



【Live金5時】
第5回クリーニングデイ佐賀
(基山町立図書館)
フィンランド発祥のリサイクル・カルチャー・イベントが基山町で開催。本の交換会&アップサイクルマーケットなど物を大切にするイベントを紹介。

SDGsな1週間

放送：2022年11月21日～25日

【あの日へ時間旅行】
ごみくい
サガテレビに残るアーカイブ映像から、「人・食・住循環する伝統行事」をテーマとして「ごみくい」を紹介。



【工場Walker】

サガ電子工業
武雄の酒蔵を移築して、再利用した工場を紹介。木のぬくもりあふれる、落ち着いた仕事環境が提供されている。

放送：2023年2月20日～24日

【これって、ニューっす！】
海洋プラスチックをリサイクル！
海洋プラスチックのリサイクルを通して、海のごみ削減を行うNPO法人を紹介。

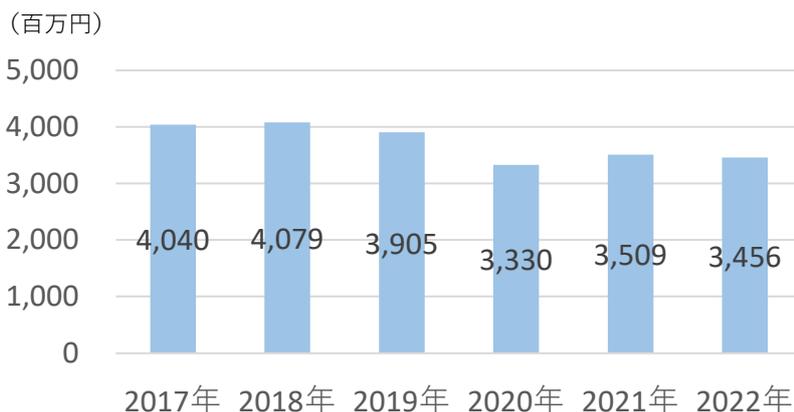


【いきいきヘルシーヒント】
アトピー性皮膚炎
すべての人に健康をお届けするため、アトピー性皮膚炎の研究で成果を上げる佐賀大学医学部を紹介。

業績

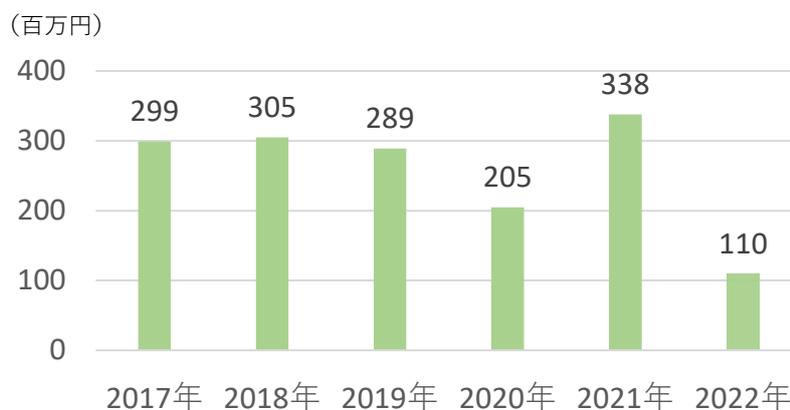
売上高

2022年度の売上高は、コロナ禍の影響を受けた社会経済活動の回復が進んだことから、リアルイベント等の実施により事業収入は前年比138.1%となりましたが、放送収入が前年比95.4%となったため、約34億5600万円（前年比98.4%）となりました。



営業利益

2022年度の営業利益は、新マスター設備を導入したことに伴い減価償却費が大幅に増加したため、約1億1000万円（前年比32.5%）となりました。



純資産額と自己資本比率

2022年度の純資産額と自己資本比率は、順調に増加しています。



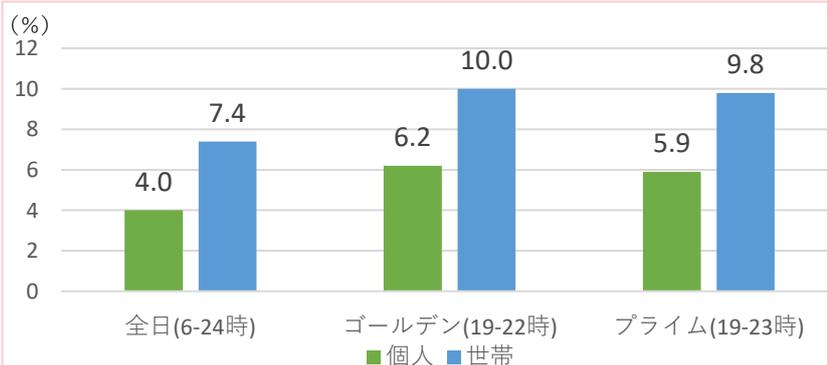
年間平均視聴率（2022年度）

全国のフジテレビ系列局の平均を超える視聴率を獲得しました。

全国のフジテレビ系列局の個人平均視聴率

全日(6-24時)	3.7%
ゴールデン(19-22時)	5.9%
プライム(19-23時)	5.6%

(資料：ビデオリサーチ)





SAGATV